

事業計画の概要

1. 事業の全体計画（変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること）

① 事業の概要

- ・主に、千葉県内の建設現場から出る建設系廃棄物を収集し、自社の積替施設又は保管施設へ運搬し積替え後中間処理場へ運搬する。
- ・主に、〇〇(株)〇〇工場から出る汚泥を収集し、(株)〇〇最終処分場に運搬する。

② 営業範囲

- ・埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

2. 取り扱う産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の種類及び運搬量等

	(特別管理) 産業廃棄物の種類	運搬量 (t/月又は m ³ /月)	性状	予定排出事業場の名称及び所在地	積替え又は保管を行う場合には積替え又は保管を行う場所の所在地	予定運搬先の名称及び所在地 (処分場の名称及び所在地)
1	木くず	〇t/月	固形	〇〇建設(株) 千葉県〇〇市	あり 柏市〇〇	(株)〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇番地
2	がれき類 (石綿含有産業廃棄物を除く)	〇t/月	固形	同上	あり 柏市〇〇	××××(株) 〇〇県□□市〇〇番地
3	がれき類 (石綿含有産業廃棄物を含む)	〇t/月	固形	同上	あり 柏市〇〇	〇〇〇〇(株) 〇〇県△△市〇〇番地
4	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物を除く)	〇t/月	固形	同上	あり 柏市〇〇	(株)〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇番地
5	汚泥	〇t/月	泥状	〇〇(株) 〇〇工場 千葉県〇〇市	なし	(株)〇〇 最終処分場 △△県××市〇〇番地
6						
7						
8						
9						
10						

備考 取り扱う（特別管理）産業廃棄物の種類ごとに記載すること。

3. 運搬施設の概要					
(1) 運搬車両一覧					
	車両の形状	自動車登録番号 又は車両番号	最大積載量 (kg)	所有者又は使用者	備考
1	脱着装置付コンテナ専用車	〇〇 100 あ 11-11	3,800	株式会社環境〇〇	
2	キャブオーバー	〇〇 100 い 22-22	8,000	株式会社環境〇〇	
3	タンク車	〇〇 800 う 33-33	5,000	株式会社環境〇〇	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
事務所の所在地	柏市〇〇				
駐車場の所在地	同上 ※ 付近の見取図を添付すること。				
(2) その他の運搬施設の概要					
運搬容器等の名称	用途	容量	備考		
コンテナ	木くず, がれき類 (石綿含有産業廃棄物を除く), ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず (石綿含有産業廃棄物を除く)	〇m ³ ×3個			
フレコンバッグ	がれき類 (石綿含有産業廃棄物を含む)	〇m ³ ×5個			

(3) 積替施設又は保管施設の概要

①所在地

柏市〇〇

②保管する産業廃棄物の種類及び保管数量

木くず 〇〇m³

がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く） 〇〇m³

がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む） 〇m³

ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く） 〇〇m³

※ 構造を明らかにする平面図、立面図、断面図、構造図及び設計計算書並びに当該施設の付近の見取り図を添付すること。

4. 収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）

(1) 車両毎の用途

① 脱着装置付コンテナ専用車

木くず，がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く），ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く）

② キャブオーバー

がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）

③ タンク車

汚泥

(2) 収集運搬業務を行う時間

9時～17時（休憩 1時間）

(3) 休業日

日曜，国民の祝日，年末年始（12月28日～1月3日）

従業員数の内訳

〇〇年〇〇月〇〇日現在

申請者又は申請者の登記上の役員	政令第6条の10で準用する第4条の7に規定する使用人	相談役、顧問等 申請者の登記 外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
3人	1人	0人	1人	※兼務者は括弧書きで記載 (3) 5人	(5) 3人	0人	(8) 13人

5. 環境保全措置の概要（運搬に際し講ずる措置、積替施設又は保管施設において講ずる措置を含む。）

(1) 運搬に際し講ずる措置

- ・ 飛散防止のため荷台にはシートがけを行う。
- ・ 石綿含有産業廃棄物は他の廃棄物と混ざらないようにフレコンバッグに入れて運搬する。

(2) 積替施設又は保管施設において講ずる措置

積替施設又は保管施設は、作業のないときは門扉を閉め、施錠して第三者が立ち入れないようにする。

積替え作業を行う際には、飛散・流出しないよう散水し、周りに人がいないことを確認した上で慎重に作業を行う。また、強風、大雨の際には作業をしない。

(第6面)
運搬車両の写真

自動車登録番号又は車両番号	〇〇 100 あ 11-11
前 面 写 真	写真の方向等について図示するのが望ましい。 注意事項 ・車両の前面（真正面）を撮影すること。 ・ナンバープレートが確認できること。
側 面 写 真	注意事項 ・車両の側面（真横）を撮影すること。 ・名称等の車体の表示が確認できること 〔 既に許可を有している場合には所定の事項（「産業廃棄物 収集運搬車」、「会社名（事業者名）」、「許可番号」）が 表示されていること。 車体の表示が読み取れない場合には、表示部分を拡大した 写真も添付すること。 〕
	撮影 〇〇年〇〇月〇〇日

運搬容器等の写真

運搬容器等の名称	コンテナ	用途	木くず, がれき類 (石綿含有産業廃棄物を除く), ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず (石綿含有産業廃棄物を除く)
注意事項 ・ 容器等の全体が写るように撮影すること。			
			撮影 〇〇年〇〇月〇〇日

運搬容器等の名称	フレコンバッグ	用途	がれき類 (石綿含有産業廃棄物を含む)
注意事項 ・ 容器等の全体が写るように撮影すること。			
			撮影 〇〇年〇〇月〇〇日

事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法

内 訳	金 額 (千円)	
事業の開始に要する 資金の総額	20,500	
土 地	購入費 5,000	
事務所 1	造成費 2,500 建設費 5,000	
事務所 2	造成費 1,500 建設費 3,000	
収集運搬車両	購入費 2,000	
積替保管施設	造成費 2,000 建設費 4,000	
調 達 方 法	自 己 資 金	5,000
	借 入 金	15,500
	○×銀行	15,500
	そ の 他	
	増 資	

備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること

(第9面)

資産に関する調書(個人用)

〇〇年〇〇月〇〇日現在

資産の種別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
現金預金	○×銀行定期預金		3,000
有価証券	(株)○×の株式	1,000株	
未収入金			
売掛金			
受取手形			
土 地	自宅宅地 駐車場土地	110m ²	20,000
建 物	自宅	1棟	12,000
備 品			
車 両	ダンプ	1台	3,000
そ の 他			
資 産 計			38,100
負債の種別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
長期借入金	○×銀行		19,000
短期借入金	△□銀行		500
未払金			
預り金			
前受金			
買掛金			
支払手形			
そ の 他			
負 債 計			19,500

(第10面)

誓約書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからへに該当しない者であることを誓約します。

〇〇年〇〇月〇〇日

柏市長 〇〇 〇〇 様

申請者

住所 柏市〇〇

氏名 株式会社 環境〇〇
代表取締役 環境 太郎

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)